



## 腰痛災害防止のための介護設備・機器導入 ～ 利用者のQOL向上と介護負担軽減の両立に向けて～

事業者名：社会福祉法人ロザリオの  
聖母会 ナザレの家あさひ  
業界・業種：保健衛生業  
従業員規模：300～  
地域：千葉県

### 1. リフター導入のきっかけ

脳性まひの利用者ご本人からトイレを自立したいとの希望があり、生活の質の向上の観点から職員がトイレ介助を行うようになった。介助にあたっては安全性確保のため職員2名体制で行ったが職員の腰への負担が大きいためリフターの導入についてご本人と一緒に検討することとなった。

### 2. 導入状況

- グループホーム21ヶ所中 4ヶ所に設置
- ・平成27年度 入浴用介護リフト 1台・スタンディングマシン 1台
  - ・平成28年度 入浴用介護リフト 2台（労働局助成金活用）
  - ・平成29年度、令和4年度 移動用リフト 各1台

### 3. 導入効果

- 利用者の負担軽減
- 介護職員の腰痛防止
- 転倒事故のリスク軽減、安全性確保
- 介助に携わる職員数 2 1人 労災、離職防止

### 4. 導入後の課題と課題への工夫

- 支援スピードが遅くなる （課題への工夫）機器の作動時間を考慮した利用者への配慮と操作方法の統一
- 機器保管場所の確保 整理整頓による場所の確保
- 設備投資費用、維持費の財源確保 助成金の活用
- 機器の不具合時の対応 機器専門業者と連携を図ることによる迅速な原状復旧  
災害時に備えた家庭用発電機の整備

機器導入前



機器導入後

